

特色ある学校づくり推進事業通信

豊松小学校

R8.1.27(火)

第4号

文責 鈴木 尚子

「特色ある学校づくり推進事業」とは、本校が特色ある教育を行っていくために、市から予算をいただいで活動している事業です。

親子で地域を散策する「六所の集い」

豊松小学校には、豊かな自然や深い歴史があります。毎年、秋には「六所の集い」が行われ、親子で地域の散策をする学習が行われています。今年度は坂上・石楠地区の散策でした。当日はあいにくの天気で、実際に地域を歩くことは叶いませんでしたが、事前に地域の方をお招きして学んだことを高学年がクイズ形式で発表したり、石楠地区で古くから続いている伝統芸能である「棒の手」を棒の手クラブの子どもたちが披露したりしました。このような学習を通して、地域への愛着の気持ちが高まり、ふるさとを愛する心豊かな豊松っ子たちが育っています。

＜子どもたちの感想＞

- ・初めての雨の六所の集いで大変なこともあったけれど、みんなと協力してできて、やってよかったと思いました。
- ・六所の集いのクイズで、知らないことをたくさん知ることができてよかったです。今度晴れたか家族と実際に歩いてみたいです。

＜保護者の感想＞

- ・坂上・石楠についてよく調べてあり、興味深く話を聴かせていただきました。同じ校区内のことですが、知らないことばかりで、多くの見どころがあることがわかりました。
- ・あいにくの天気で日程を変更して体育館で行いましたが、子どもたちとたくさん触れ合うことができてとても楽しい時間を過ごすことができました。5・6年生がクイズを出してくれたり、地域のことを発表してくれたりしてとても素晴らしかったです。さすが高学年だなと感じました。
- ・雨プランも用意されており、よいと感じた。高学年が主体となり、低・中学年の見本となるよい活動だと思う。

【教えていただいたことを元に、クイズ形式で説明しました】



【棒の手クラブの子どもたちが演技を披露しました】



【晴れたら、下記の場所に行く予定でした】

- ① 蓮生寺
- ② 仁王学校跡
- ③ 安全寺跡
- ④ 六所神社
- ⑤ 農村舞台

